

## つみたてiシェアーズ 米国株式 (S&P500) インデックス・ファンド (愛称：つみたて S&P500) の設定について

最低水準の信託報酬で中長期の資産形成を応援する、新 NISA 対応予定の投資信託

2023 年 10 月 30 日 (東京) - ブラックロック・ジャパン株式会社 (本社東京、代表取締役社長 CEO 有田浩之) は、この度、『つみたてiシェアーズ 米国株式 (S&P500) インデックス・ファンド (愛称：つみたて S&P500) 』を 11 月 17 日に設定し、運用を開始します。当ファンドは、2024 年 1 月より開始される新 NISA 制度 (つみたて投資枠および成長投資枠) に対応する予定です。取り扱い販売会社はマネックス証券株式会社です。

### 当ファンドの特徴

- 世界最大<sup>1</sup>の資産運用会社であるブラックロック・グループが運用する米国株式 ETF を主な投資対象<sup>2</sup>とし、S&P500 指数 (配当込み、円換算ベース) に連動する運用成果を目指します。S&P500 指数は、米国株価指数を代表する指数であり、同指数をベンチマークとする運用資産残高は、5.7 兆米ドルと世界最大規模を誇ります<sup>3</sup>。
- より多くの方々に米国株式市場への投資を通じた中長期の資産形成に活用いただきたいの思いから、実質的な信託報酬 (運用管理費用等) を、当初設定日 (2023 年 11 月 17 日) から 2026 年 5 月 7 日までの期間において、S&P 500 指数に連動する米国株式インデックス・ファンドの中では最も低い水準<sup>4</sup>の年 0.0586% (税抜年 0.056%) 程度に設定しました<sup>5</sup>。

ブラックロック・ジャパンの取締役 クライアント・ビジネス部門長 須永 真人は、「日本では、家計金融資産に占める現預金の割合が 5 割超と大きく、1 割強の米国と比べると、過去 20 年の家計の金融資産の増加率は米国の 3.3 倍に対して 1.5 倍と半分以下にとどまっています。2024 年 1 月から開始される新たな NISA 制度は、より多くの人々が投資への一歩を踏み出し、中長期の資産形成を始めるきっかけになるでしょう。ブラックロックは、資産運用を通してより多くの人々が豊かな生活を送ることができるようサポートすることをパーパス (企業の存在意義) に掲げています。低コストで少額から資産形成をご検討の皆さまをはじめ、幅広い投資家層の皆さまにご活用いただきたい商品です。販売会社であるマネックス証券も投資家の資産を増やすお手伝いをするをパーパスに掲げており、同じベクトルを持つマネックス証券を通じて、ブラックロックが掲げるパーパスの実現を推し進めてまいります」と述べました。

<sup>1</sup> 出所：Thinking Ahead Institute, "The world's largest 500 asset managers" (2022 年 10 月)、2021 年 12 月末時点のグローバルの運用資産残高ベース。

<sup>2</sup> ブラックロック・グループが運用する米国の株式に投資する ETF および米国の株式を主要投資対象とします。

<sup>3</sup> 出所：S&P Dow Jones Indices. "Annual Survey of Assets" 2022 年 12 月 31 日現在。

<sup>4</sup> 出所：Fundmark、2023 年 10 月 30 日現在。S&P500 指数に連動する米国株式インデックス・ファンドとの比較。

<sup>5</sup> 委託会社および受託会社の判断で当該料率の変更、また適用される期間が変更されることがあります。詳細は交付目論見書をご覧ください。

## 商品概要

商品名	つみたてiシェアーズ 米国株式 (S&P500) インデックス・ファンド (愛称：つみたてS&P500)
商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
属性区分	株式・一般／年1回／北米／ファミリーファンド／為替ヘッジなし／その他 (S&P500指数 (配当込み、円換算ベース) )
信託報酬率	<2026年5月7日までの期間> ファンドの実質的な運用管理費用は年0.0586% (税抜年0.056%) 程度。 <2026年5月8日以降の期間> 当ファンドの実質的な運用管理費用は0.09072% (税抜年0.0852%) 以内。
販売手数料	無し
委託会社	ブラックロック・ジャパン株式会社
販売会社	マネックス証券株式会社
受託会社	みずほ信託銀行株式会社 (再信託受託会社：株式会社日本カストディ銀行)

**ブラックロックについて：**ブラックロックのパーパスは、より多くの方々が豊かな生活を送ることができるよう、サポートすることです。お客様の資金を預かり運用するフィデューシャリーとして、また金融テクノロジーにおけるリーダーとして、お客様の目標実現に必要なソリューションを提供しています。運用資産残高はグループ全体で総額 9.1 兆米ドル (約 1,358 兆円) <sup>6</sup>にのびります。

**iシェアーズ ETF について：**iシェアーズ ETF は世界最大 <sup>1</sup>の資産運用残高を持つブラックロックが運用する上場投資信託 (ETF) です。20 年以上の歴史と経験のもと、1,300 本を超える ETF ラインアップをグローバルに展開し、運用資産総額は約 3.11 兆米ドル (約 452 兆円) と、世界全体の 31%のシェアを誇っています <sup>7</sup>。高い専門性を備えたポートフォリオ運用およびリスク管理チームにより運用される iシェアーズ ETF は、グローバル市場の投資機会を投資家の皆様にご提供いたします。

**本資料に関するご留意事項：**本資料は、報道機関向けのプレスリリースとして作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、投資勧誘を目的として作成したものではありません。本資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、最新の投資信託説明書 (交付目論見書) の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書 (交付目論見書) につきましては、販売会社にご請求ください。

### ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 375 号

加入協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 ホームページ [www.blackrock.com/jp/](http://www.blackrock.com/jp/)

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 3 号 丸の内トラストタワー本館 電話：03-6703-4100 (代表)

<sup>6</sup> 2023 年 9 月末時点、1 ドル=149.225 円換算。

<sup>7</sup> 出所：BLACKROCK GLOBAL ETP Landscape (2023 年 9 月)。日本の法令に基づく届出がされていない銘柄については、一般投資家の方が日本国内の証券会社で取引することはできません。